

平成28年10月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【特別入試】・
平成29年4月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【8月募集】入試問題

(1/3)

講座	日本・アジア言語文化論
専門科目2	日本語試験

以下は武田佐知子『衣服で読み直す日本史』の一部である。良く読んで、後の問に答えなさい。解答は解答用紙に書きなさい。(その際、どの問に答えたのか、はっきりとわかるようにして書きなさい。解答は縦書きでも横書きでも構いません。)

平成28年10月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【特別入試】・
平成29年4月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【8月募集】入試問題

(2/3)

講座	日本・アジア言語文化論
専門科目2	日本語試験

(武田佐知子『衣服で読み直す日本史』45～47ページによる)

平成28年10月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【特別入試】・
平成29年4月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【8月募集】入試問題

講座	日本・アジア言語文化論
専門科目2	日本語試験

問1 二重傍線部①～⑧のカタカナ部分、「タ」「ド」「ミ」「ナ」「ク」「ツ」「オ」「ウ」を漢字で書きなさい。

問2 波線部①～⑥「はまり役」「お茶の間」「タブー」「目をみはっている」「ご破算」「やむなきに至った」の意味を分かりやすく説明しなさい。

問3 傍線部①「三島由紀夫」について、知っていることを書きなさい。

問4 傍線部②「女性言葉で話す」について、どのように話すことが「女性言葉」か、知っていることを具体的に書きなさい。

問5 傍線部③について、どのような評価の違いがあると筆者は考えているか、説明しなさい。

問6 文章中の これ はどういうことを指すか、説明しなさい。

問7 傍線部④あなたの母国の「異性装」について、具体的に説明しなさい。

問8 「異性装」について、あなたはどのように思いますか、自由に書きなさい。

なお、この問題は「異性装」の善し悪しを問うものではなく、あなたの説明の仕方（日本語力）をはかる目的で作問しています。

以上